

ふじみ

市議会 だより No.167

平成28年第1回(3月)定例会<会期日程>

2月23日・26日・29日 3日・4日・7日 9日・10日・11日
3月 1日 8日・10日・16日 14日・15日 22日

本会議

開会 会期の決定
施政方針 教育行政方針
陳情の委員会付託
議案内容説明
議案審議
議案の総括質疑・常任委員会付託

常任委員会
議会運営委員会
予算決算常任委員会

議案及び陳情の審査
予算議案の審査

本会議

市政一般質問

本会議
総務常任委員会

委員会審査報告及び採決
総務常任委員会議案審査
総務常任委員会審査報告及び採決
議員提出議案審議
埼玉県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙
閉会



「縄張り争いをする雄」
水谷前耕地(浦和所沢バイパスと柳瀬川間の田んぼ)
平成28年4月14日撮影 撮影者 久保田利明氏(水谷東在住)

平成28年度一般会計予算成立

平成28年第1回(3月)定例会が、2月23日から3月22日までの29日間にわたって行われました。
今定例会では、平成28年度の一般会計当初予算(337億2768万9000円)をはじめ、特別会計と企業会計を合わせた平成28年度当初予算案8件をすべて原案のとおり可決しました。
3月9日から15日まで行われた市政一般質問には16人の議員が登壇し、執行部の考えをいただきました。
議員提出議案3件は、否決しました。

平成28年第1回(3月)定例会 審議結果

Table with 2 columns: 議案等番号 and 議案等の名称. Lists 20 items with their respective numbers and titles.

○賛成 ×反対

Table with 10 columns: 議案等番号, 議案等の名称, 審議結果, and 21 political groups (田中, 斉藤, etc.). Shows voting results for various proposals.

※表中、会派の「ネ」は富士見市民ネットワーク、「絆」は市民の絆を省略表記しています。 ※表中、議案等番号の「議」は議員提出議案です。 ※議長の本否表明は議長を除く議員の本否が同数の場合のみです。

一般会計当初予算337億2,768万9千円 対前年度比3.9%増

●一般会計当初予算構成●
総額 33,727,689千円

市民生活向上に活発な論議

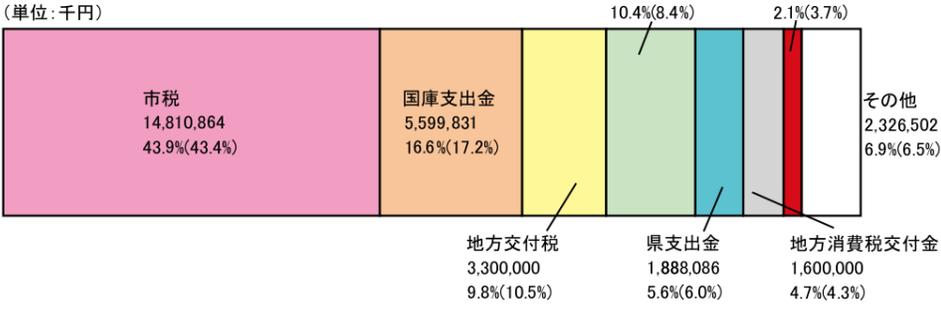
議案第23号
平成28年度富士見市一般会計予算（賛成多数可決）

本予算は総括質疑の後、予算決算常任委員会に付託し、総務分科会、文教福祉分科会、建設環境分科会において審査を行いました。議会最終日の3月22日に、本会議で予算決算常任委員会委員長が審査結果報告を行った後、質疑、討論を行い、採決の結果、賛成多数で可決したものです。

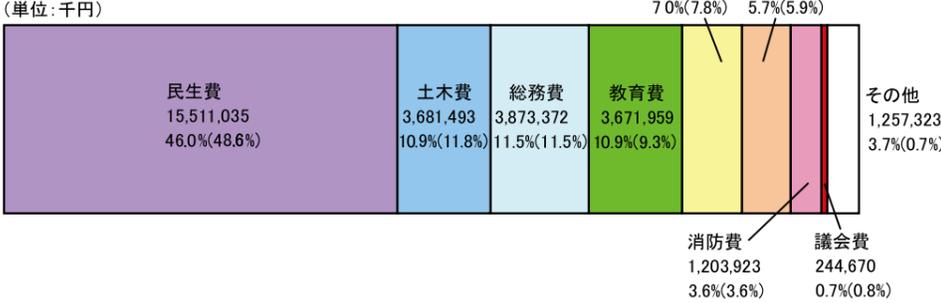
これは、歳入において、さらばと富士見の開業に伴う市税の大幅な増収や、市債の発行の増額。また、歳出において、子育て支援関係予算の増額のほか、市民総合体育館メインアリーナ棟の復旧工事及び併せて実施するサブアリーナ棟の大規模改修工事に要する予算が計上されたことなどによるものです。

なお、平成28年度一般会計当初予算に計上された新規事業を下記に掲載しました。

歳入



歳出



%は割合、()内は前年度

平成28年度各会計予算

会計名	予算額	対前年度増減率(%)
一般会計	33,727,689千円	3.9
国民健康保険	12,377,637千円	△4.8
介護保険	6,319,977千円	3.5
後期高齢者医療事業	1,016,482千円	7.9
特別会計		
鶴瀬駅西口土地区画整理事業	440,493千円	△25.8
鶴瀬駅東口土地区画整理事業	709,643千円	△43.9
企業会計		
水道事業	2,494,349千円	5.9
下水道事業	3,915,752千円	1.3

平成28年度当初予算の主な新規事業

■未来を担う子どもを育み、育ちあう人のまち

- ◎高等学校卒業程度認定試験合格支給付金の創設
- ◎子どもの未来応援地域ネットワーク形成支援事業における関係機関との協力体制を構築するコーディネーターの賃金
- ◎子どもの貧困対策整備計画の策定費用
- ◎病児保育事業への助成
- ◎保育補助者雇上強化事業への助成
- ◎保育所等防音壁設置事業への助成
- ◎つるせ台第2放課後児童クラブ施設実施設計
- ◎養育支援訪問のための備品等の購入費用
- ◎支援が必要な家庭へのホームヘルパー派遣費用
- ◎3歳児健康診査時にフッ化物を塗布するための消耗品費等
- ◎水谷小学校給水設備及びトイレ改修工事・監理
- ◎諏訪小学校屋内運動場大規模改修工事・監理
- ◎つるせ台小学校スプリンクラー設置工事・監理
- ◎針ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事の設計
- ◎西中学校エレベーター改修工事・監理
- ◎水谷中学校トイレ改修工事の設計
- ◎校務サーバの更新及び成績処理システムの導入
- ◎番号制度に対応するためのシステム

改修費

- ◎小学校体育教材及び音楽教材備品の購入
- ◎小中学校のドリル教材などの教育用ソフトの更新
- ◎学校給食センタープラットホームの改修工事、ボイラーの交換工事、食缶洗浄機の交換、特定天井の耐震化工事・監理

■健康で生きいき、相互に支えあう人のまち

- ◎あいサポート運動推進事業の委託
- ◎市民後見人養成講座の実施費用
- ◎老人福祉センター空調設備更新工事の設計
- ◎健康増進センター外壁塗装改修工事の設計、エレベーター更新工事の設計、休日診療所の床貼替え工事

■生涯にわたる学習により、心豊かに輝く人のまち

- ◎キラリ☆ふじみ舞台設備改修工事基本設計、事業案内看板作成、空調ポンプ・空冷チラー修繕
- ◎NHK公開放送開催費用
- ◎ふじみ野交流センター太陽光発電設備修繕、外壁・防水改修工事・監理
- ◎針ヶ谷コミュニティーセンタースタッキングチェア購入費
- ◎市民総合体育館メインアリーナの復旧工事・監理、サブアリーナ棟等の大規模改修工事・監理、バスケット

ゴール（3組）の購入費

- ◎ガーデンビーチ施設の改修工事・監理、ウォータースライダー修繕
- ◎鶴瀬公民館キュービクルの更新工事・監理、舞台機構設備改修工事の設計
- ◎水谷東公民館給排水管・GHP更新工事の設計
- ◎水子貝塚公園展示館の空調設備更新工事・監理、高圧交流負荷開閉器の更新工事、高木化した樹木の伐採費用
- ◎難波田城公園菖蒲田の改良委託、視聴覚資料のデジタルデータ化委託

■にぎわいと活力をつくる人のまち

- ◎富士見市PR大使の委嘱費用
- ◎就労支援講習会の開催費用
- ◎地産地消レシピカードの作成費用
- ◎農道舗装整備工事（市道第672号線、第1841号線）
- ◎ふじみ創業支援セミナーの開催費用

■安全・安心、快適な地域をつくる人のまち

- ◎アライグマ捕獲業務委託
- ◎まちづくり基本計画策定業務委託
- ◎小規模土地区画整理事業の事業化検討業務委託
- ◎鶴瀬駅西口第1公園実施設計
- ◎唐沢公園遊具更新工事
- ◎みずほ中央公園集会所施設建設工事
- ◎交差点地点名標識設置工事
- ◎防犯灯のLED照明への交換

◎橋梁定期点検業務委託

- ◎跨線橋点検業務委託
- ◎歩道整備の工事（市道第1199号線）
- ◎道路整備の測量、工事、補償、用地費等（市道第5203号線）（市道第5227号線）
- ◎道路整備の測量、設計、工事等（市道第386号線）（市道第886号線）（市道第1095号線）（市道第5130号線）
- ◎水越ポンプ場の整備
- ◎関沢3丁目排水機場の整備
- ◎みずほ台駅ホームの内方線付き点状ブロックの整備
- ◎みずほ台駅西口のエレベーターの整備

■市民参加・協働により、豊かな自治をつくる人のまち

- ◎市役所前の都市宣言塔建替工事
- ◎市役所分館エレベーター更新工事・監理
- ◎市職員のストレスチェック制度の導入費用、メンタルヘルス相談の実施費用
- ◎仮想デスクトップ技術等の導入費用
- ◎協働事業提案制度への補助
- ◎市民活動に対する保険費用
- ◎ミニ鉄道軌道・レール交換費用
- ◎水谷第8集会所解体撤去工事
- ◎勝瀬集会所フェンス交換工事
- ◎上沢1丁目集会所大規模改修工事
- ◎渡戸3丁目集会所改修工事

一般会計予算に対する 会派の討論

日本共産党(反対)

平成28年度一般会計の歳入歳出総額は約37億円と過去最大で、その理由は市民総合体育館の復旧工事が主な要因との説明である。地方創生総合戦略の推進で民間委託や徴税強化で地方自治体を競わせて交付金の額に差をつける国の流れをそのまま取り入れて行く方向が良いのか。

全世代の中で貧困が広がっている社会情勢の下、何より求められているのは、命、くらしを支える取り組みであり、

営業や物づくりを支える施策の推進である。市の仕事は税金の取り立てではなく減免の活用やそもそも払いやすい金額にすると同時に「滞納は生活の支援を必要としているSOS」という認識で、市民が抱えている困りごとを全庁的に解決していく体制こそ求められている。

防災対策の充実、循環バスの充実、待機児童解消のため公立保育所の増設、放課後児童クラブの大規模化解消、障がい者差別解消法施行に伴う整備、「義務教育は無償」の

源の確保や、行財政改革への取り組みにも、ご努力いただき、あらゆる世代のすべての市民の皆様にとつて、暮らしの安定と安心のために、様々な施策を展開することを要望し、賛成の討論とします。

公明党(賛成)

富士見市は、ららぽーと富士見の開業などにより交流人口が増加し、出かけていくまちから迎えるまちへと大きく変化しました。平成28年度富士見市施政方針の中で「今後、市民の皆様はもとより、訪れる方々を含め、あらゆる方々に富士見市の魅力を発信し、迎えるまちから定住するまちへと実を結ぶよう、この大切な時代を市民の皆様とともに歩んでいきたいと思えます。」と力強い方針が示されました。

21. 未来クラブ(賛成)

予算編成では、引き続き子育て支援策をはじめ都市基盤整備などの施策で「魅力と賑わいのある誰もが安心して暮らすことができるまちづくり」を目指した結果、平成28年度は過去最高の予算規模となりました。

歳入では、市税も昨年開業した、ららぽーと富士見の影響などにより過去最高の税収規模となっています。自主財源確保においては、まちづく

精神に基づく就学援助の学用品費の増額や入学準備金の事前支給の実施を求める。市民の一番身近な存在である自治体だからこそ出来る支援を独自に進めていく立場への転換を強く求める。

指摘のうえ賛成とする。

歳入について。市税等の増収は歓迎するところだが、景気が回復基調にある時こそ、「債権管理条例」の制定を含む

草の根(賛成)

の開業や都市基盤整備等の努力で市税の増収が見込まれている。しかし、景気回復の実感が無いなか、それぞれの世代での貧困も拡大しているの

一方歳出面では、子育て支援対策での、民間保育園等への施設整備補助や、病児保育、子どもの貧困対策の推進。高齢者・障がい者福祉の充実。産業振興では、空き店舗への助成。更には、市民総合体育館復旧・リニューアル工事、防災組織の育成支援に対して

市民の絆(賛成)

平成28年度一般会計予算は「魅力と賑わいのある誰もが安心して暮らすことができるまちづくり」を目指した予算であり評価する。

歳入面では、大型商業施設

調査研究を引き続き進めるよう求めます。

歳出では、中期基本計画及びキラリと輝く創生総合戦略の推進を進めながら、新たにできる民間保育所などへの運営経費の増額、市民活動総合保険の加入、富士見市PR大使委嘱など新たな計画も多くあり、地域性や潜在力を活かすものとして評価します。

ここ数年は、過去最高となる予算が見られ、そのために市債が増えていることも心配されます。今後は限られた予算内で施策を行うことも必要

富士見市民ネットワーク(賛成)

今年度は、過去最大の予算規模となり、歳入は固定資産税、大型商業施設開業関連の法人市民税の増、地方消費税交付金16億円、市債が35億円で大幅な伸びになっています。

め、収納対策を強化し、より安定した歳入構造を構築するべきである。ふるさと納税については、人件費を入れるとマイナスになる謝礼品がある事が判明した。謝礼品の充実は望ましいが、本来、富士見市の特産品によつてなされるべきと考える。ふるさと納税本来の目的を改めて見つめなおす必要がある。

行政改革では8年間で62名職員を削減したが、正規・非正規職員による官製ワーキングプアを危惧するとともに、市民サービスの向上と職員に対する負担を懸念する。公共事業に対しては、以前労務単価の引き上げがあったが、自治体自らが「公契約」を制定するなかで、働く者の雇用や賃金を含め、安全・安心な建物への確立を積極的に推進して

市民税の伸びに対し、地方交付金、臨時財政対策債など減額をしました。

昨年度、大幅に減額された国の補助金などの動向もあり、身の丈に合った手堅い見通しが必要で、

歳出では市民総合体育館のメインアリーナの屋根架け替え工事に10億円、サブアリーナのリニューアルで6億6550万円、ガーデンビーチの施設改修工事6900万円、つるせ台小学校スプリングラー工事に3390万円、要望に素早く対応しまし

さらに事業では、ひとり親家庭自立支援事業、子ども未来応援地域ネットワーク形成事業で、子どもの貧困対策整備計画の策定費用で実態調査が実施され、それに基づいて素早く具体的な対策が図られることを期待します。

みずほ台駅の内方線付き点字ブロック敷設、西口エレベーター整備が実現します。

市民参加・協働推進では、市民活動に対する保険費用負担が新たに組み込まれ、事業の一層の推進が期待できます。

3月定例会 議案審議報告

議案第19号 平成27年度富士見市一般会計補正予算(第5号)

(全会一致可決)

既定の予算に2億2020万6000円を追加し、予算の総額を32億5191万円とするものです。

《主な内容と金額》

- 人事院勧告等に基づく職員給与等増額補正。
〔3238万円〕
- 謝礼品の充実等によるまちづくり寄附金の増額に伴うまちづくり寄附基金積立金の増額補正。〔120万円〕
- 国の補正予算を活用して情報セキュリティを強化するため、生体認証システムの導入及び、LGWAN接続系とインターネット接続系のネットワークを分離するための費用。〔270万円〕
- 個人番号カードの追加発行等に伴う経費を地方公共団体情報システム機構へ交付するための費用。〔1803万円〕
- 国民健康保険特別会計予算の補正に伴う同特別会計に対する繰出金の増額補正。〔1億3981万2000円〕

- 国民健康保険特別会計予算の補正に伴う法定の保険基金安定繰出金の増額補正。〔1930万2000円〕
- 平成26年度障害者医療費及び障害者自立支援給付金に係る国庫負担金の確定に伴う、超過交付額を返還するための費用。〔2539万5000円〕
- 利用件数の増加に伴う日常生活用具給付費の増額補正。〔351万6000円〕
- 国の補正予算を活用して、低所得の高齢者に対しての給付金の支給費用(1人3万円)。〔2億7695万9000円〕
- 当初見込みより対象者数が減少したことなどに伴う幼稚園等就園奨励費補助金の減額並びに、多子世帯及びひとり親世帯に対する幼児教育の無償化に伴う国の補正予算を活用して幼稚園補助金管理システムを改修するための減額費用。〔1666万5000円〕
- 多子世帯及びひとり親世帯に対する幼児教育の無償化に伴い、国の補正予算を活用して保育システムを改修するための費用。〔142万6000円〕
- 入院件数の減少などに伴う医療扶助の減額補正。〔1億2300万円〕
- 人間東部地区衛生組合の平成27年度補正予算(第1号)に伴う同組合への負担金の減額補正(葬斎場・し尿処理費)。〔1788万6000円〕
- 受診者数の増加に伴うがん検診委託料の増額補正。〔259万8000円〕
- 鶴瀬駅西口土地地区画整理事業特別会計予算の補正に伴う同特別会計への繰出金の減額補正。〔7301万8000円〕
- 鶴瀬駅東口土地地区画整理事業特別会計予算の補正に伴

- う同特別会計への繰出金の減額補正。〔△936万4000円〕
- 市税収入の増加に伴う緑地保全基金へ積立てを行う費用。〔500万円〕
- 人間東部地区消防組合の平成27年度補正予算(第2号)に伴う同組合への負担金の減額補正(常備消防費・非常備消防費)。〔△2749万4000円〕
- 給排水管更生工事について、事業費の確定に伴う工事請負費の減額補正。〔△1090万円〕
- ガーデンビーチ電気設備改修工事について、改修内容の見直しに伴う工事請負費の減額補正。〔△228万5000円〕

議案第20号 平成27年度富士見市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第2号)

(全会一致可決)

既定の予算に1億531万3000円を追加し、予算の総額を13億6039万円とするものです。

《主な内容と金額》

- 一般被保険者の保険給付費が当初予測よりも伸長したことに伴う増額補正。〔1億700万円〕
- 高額医療費共同事業及び保険財政共同安定化事業の拠出額が確定したことに伴う減額補正。〔△3696万円〕
- 平成26年度療養給付費等負担金の清算に伴う超過交付金を国に返還するための増額補正。〔3527万3000円〕



3月9日・10日・11日・14日・15日の5日間にわたり16人の議員が、市民生活に関わる諸問題をはじめ、富士見市の将来を見据えた課題や施策等市政一般について、市長・教育長等の考えをた

だしました。ここでは、定められたスペースで質問者が執筆した原稿を掲載しました。

市民生活・環境などで活発な発言

市民目線のまちづくり

吉田 和江(21未来クラブ)

①第5次基本構想中期基本計画に定める「計画的な土地利用の推進」について

総合的、都市的な土地利用の推進の観点から国道254号バイパス沿道の土地利用をどう考えるか。

利用区分においてシテイゾーン計画に基づき具体的な事業推進に努めている。当該道路の沿道は、市街化調整区域であるとともに、農業振興区域内の農用地であることから、今までは水田農業を中心とした土地利用が図られていた。しかしながら道路整備の進捗による交通の利便性や、立地条件を活かした開発の増が見込まれる地域でもあり、市街化調整区域で立地が許容されている沿道施設など周辺の環境変化が予想される。

今後は周辺地域や農業との調和を図りつつ、土地利用の推進を考えていく。庁内関係課と連携し、各種行政計画との整合性など考慮し土地利用構想を定め地域特性を生かした土地利用の推進に努めていく。

斉藤 隆浩(21未来クラブ)

①こころ豊かなサポート事業について

誰にも起こりうる脳の病気である認知症の正しい理解を得るために開催している、サポート養成講座の推進は、

現在サポートは48人、今後も多くの方に受講して頂くよう、夜間開催や児童生徒が受けられるように取り組む。小中学校での、障がいがある人に対してちょっとした手助けや配慮を実践する、あいサポート運動の推進は、

豊かに生きていくこととする心と態度を身につけることから、大きな意義があり、教育活動の中で活かしていく。②18歳投票権の実施について

選挙管理委員会の対応は、富士見高校の生徒と政治や選挙に対する考えや思いを深めるための座談会を開催。18歳19歳の該当者へは選挙権年齢の引き下げのご案内を個別に送付し、周知を図る。

教育委員会の対応は、小学校では「選挙の意味」中学校では「選挙の意義」について、発達段階を踏まえつつ教育の充実を図る。

心ふれあう安心のまちづくり

関野兼太郎(21未来クラブ)

①災害に備えるまちづくりについて

昨年実施した、総合防災訓練の検証結果は、

防災意識の向上を図るという点で一定の成果があったが、発災後の初動や避難所の運営について、市に頼る市民が多いことが伺われた。

今年度の訓練の実施は、九都県市の防災訓練が行われるので実施しない。②公共施設等マネジメントについて

公共施設を総合的に管理する計画作成の目的は、計画的保全と同時に、更新費用の抑制など、施設の利活用の状況に応じた公共施設全体の在り方を検討する。③水谷柳瀬川土地利用推進事業について

実施計画にある事業計画費が予算化されていないが、現時点では具体的な事業展開までには至っていない。情報が錯綜し不安に感じている。市長の考えを伺う。④多年の課題である。進捗するよう頑張っていきたい。

田中 栄志(21未来クラブ)

①マイナンバー(社会保障・税番号制度)について

最終的にマイナンバーが本人に渡らない場合の対応は、

原則3月末まで保管。他市町の状況も確認し、その後の保管や交付は判断したい。システムの不具合で個人番号カードが受け取れない場合の対応は、

事情説明し、待機依頼か、電話連絡を行っている。暗証番号を職員が聞き、入力後に簡易書留送付することはない。②人事異動について

10月異動の積極的活用を。4月を基本に実施したい。③セーフコミュニティ(安心安全なまちづくりを目指す地域づくり)について

これまでの防災や防犯活動だけでなく、市民生活の総合的な安心・安全なまちづくりを推進する上で大変有効と考える。しかし概念が多岐に渡るとともに、現状と変化をデータで把握するシステム構築が必要でハードルが高い。

加藤久美子(富士見市民ネットワーク)

①地域のまちづくりと公共施設のあり方について

公民館の専門職配置の充実と研修について。

1名以上専門職配置をしている。文部科学省の講習を受講して主事資格を取得し専門性を高めている。兼務の地域公民館長の専任の要望への検討は、

次年度、専任化を進める。②来期実施の幼児期口腔ケアについて

フッ化物塗布を不安に感じている保護者に対しての対応は、

3歳児健診の通知に塗布の資料、同意書用紙の封入を予定している。保護者への丁寧な対応は、塗布当日も歯科衛生士が可否確認をする。③高齢者など交通弱者への支援について

市内循環バス路線で、前谷住宅線の早期改善と、市西側の空白地域の運行見直しは、

地域公共交通会議で実地調査の分析を進めていて、結論は、早くても平成29年度以降で時間がかかる予定。

根岸 操(市民の絆)

①町会について

行政依頼の仕事はどこまで担うべきか。

明確な線引きは難しい。対等なパートナーとして、協働していくことが必要である。依頼の負担が大きいが、

そのような声は認識している。過度な負担をお掛けしないよう配慮する。市が町会に担当者配置する考えは、

各町会のやり方も尊重しなければならぬ。研究する。②つるせ台小学校校庭の土ほこりについて

今後の対策について。スプリンクラーの設置工事を行う。他の学校については、状況をみて検討したい。③道路行政について

市道第27号線(市民総合体育館前アンダーパス)脇に歩行者・自転車通行道設置を。モラルを訴える看板設置や、注意喚起を促す路面標示の対策を検討する。

市道第72号線(富士見台中南側)の交通安全対策を。拡幅の計画は難しい。

小川 匠(日本共産党)

①児童虐待防止のために

本市の虐待通報件数は、

平成25年度65件98名、平成26年度88件136名、平成27年度1月末現在73件126名。ネグレクト(育児放棄)が増加している。

取り組みの強化を。保健師を配置しての育児相談やホームヘルパーの派遣を行う。広報やホームページでの啓発にも努めていく。②東上線の安全対策について

市内3駅にホームドアを。東上線改善対策協議会を通じ東武鉄道に要望中だが国交省は乗降客数10万人以上の駅に設置としているため市内3駅の設置は当分先。

視覚障がい者の方から、鶴瀬駅で少なくとも3人が転落していると伺った。乗降客数で判断するのはいかに苦しいのか。市長はさらに要望を。その通り。引き続き東武鉄道や国へ要望していく。③マンションの防災対策を

把握する必要があると考える。関係機関と連携し具体的な手法を検討していきたい。



相談体制が強化された消費生活センター(市役所2階)

寺田 玲(日本共産党)

①安民法制廃止の発信を

憲法を守り活かす立場から市長として廃止の発信を。②発達障がい児教育充実を

中学校の通級指導教室設置の要望が保護者から出されている。設置の検討状況は、現在二一ズはないと認識している。③要望は6年生3名、5年生3名、その他の学年も多数出されている。二一ズはある。早急に県に設置の申請を。

通級以外の今ある支援体制を充実させて対応していく。

③保育所の増設を

平成28年度保留児16人を受け保育所の増設を。土地と事業者が見つれば建設していききたい。保育園に入れにくい問題は深刻。市は新しい住宅を増加させ子育て世代による税収増を見込んでいる。場所や事業者が見つからないのであれば公立保育所を建設すべき。国の方針で公立は厳しいが、国は教育にかける予算を増やすべきと思う。



非常災害対応訓練(水谷東地域)

加藤 清(公明党)

①市の防災・減災の取り組みについて

公共施設の窓ガラスに飛散防止フィルムを。小中学校の窓ガラスは順次飛散防止フィルムの貼り付けや、強化ガラスの施工を実施している。今後も計画的な対応に努めていく。②落雷事故を未然に防ぐため

防災行政無線での注意喚起について。大気不安定な時期は雷注意報等多数発令される。雷



歯科医院でのフッ化物塗布の様子

篠田 剛(公明党)

人が孤立しない市を目指す
深瀬 優子(公明党)

勝山 祥(草の根)

今成 優太(草の根)

伊勢田 幸正(草の根)

八子 朋弘(草の根)

金子 勝(草の根)

①公用車における電気自動車の導入について

先進他市の取り組みについて

県のほか28市町で133台の電気自動車を導入している。

1回あたりの走行距離や利用人数について

集中管理車では1日あたり20kmでほとんど1〜2人。

軽ガソリン車と軽電気自動車の購入維持費について

買換え目安13年とするとガソリン車約215万円、電気自動車約236万円となる。

トヨタ車体の超小型電気自動車「コムス」について

購入費は国の補助金を利用すると80万円強。100ボルトの家庭用電源で充電できる。

車検不要の4輪原動機付自転車扱いで保険や点検に年間約4万5000円と電気代がかかる。

②接遇向上に向けて

サービス介助士について

障がい者や高齢者に対する介助技術を身に付けた人に与えられる民間資格である。

実技教習もあり日常業務の中ですぐに活かせるので、今の取り組みを踏まえて検討する。

①学校・家庭・地域が一体となった教育の推進について

放課後等を活用した学習支援について。北九州市「子どもひまわり学習塾」や我孫子市「あびつ子クラブ」を参考に放課後や土曜日を活用した学習支援の取り組み予定は。

本市は地域コミュニティティ

ーが主眼の「富士見市地域子ども教室」を実施している。

現在の体制での学習支援は難しいがどのような学習支援を行なえるか研究していきたい。

②市の人口変動を視野に入れた取り組みについて

広域管理については。

本市の人口は平成37年をピークに以降はゆるやかに減少していくと推計している。

多様化する行政課題や地域性、効率性も考慮し近隣市町との広域行政が効果的に取り組めるよう連携を図っていききたい。

施設運営の一元化への方向性については。

現在、公共施設等総合管理方針の策定に向けた検討の中で、施設の統合等を視野に入れた検討を進めている。

①障がいがある未就学児について

一時保育の課題は。

保育の需要に実施施設が足りていないこと。

一時保育実施施設を増やす目途は。

NPO法人が実施予定。

障がいのある未就学のお子さんを対象にした計画を。

次期計画に盛り込めるよう内容を精査したい。

②東松島市との交流促進にむけて

学校給食で東松島市の郷土料理を提供しては。

積極的に考えたい。

市民が東松島市の宿泊施設を優待利用できる制度を。

東松島市と検討したい。

③富士見ブランド創設に向けて

県道川越・新座線の市内区間を梨街道としてPRを。

有意義だが収穫が一定期間など課題もある。

木で完結したものを収穫するなど魅力的であり、ブランドプレミアムになりうるが、観光アプリなどでPRしていきたい。

①市と町会への関わりについて

市が町会に依頼している事項は広報の配布、集会所の管理、回覧、募金、寄付金等数多くある。負担に感じている市民は多い。負担軽減をしていくべきでは。

負担が多い認識はある。

町会と意見交換して負担軽減を検討していきたいと思う。

②未来のまちづくりについて

市内の約65%の生産緑地が平成34年に指定後30年をむかえる。土地所有者は指定後に30年経つと終身営農か買い取りの申し出を選択する。買い取りが続出し、農地転用が大半になるとの専門家の見解があるが本市はどうか。

本市も同じ見解である。

民間業者単位の開発により、袋小路や行き止まりの住宅地が散見しては、良いまちづくりとは言えない。市が主導し、未来の計画的なまちづくりにつながる施策を推進していくべきではないか。

同じ認識である。土地所有者と議論をし、一定の広さの土地に関しては、ミニ区画整理を推進していきたい。

①安全安心なまちづくり防犯条例の見直しについて

条例施行から9年になるが、条例に定められた計画の策定はどうか。

まだ未策定となっている。

条例審議時の議事録だと、条例制定から1〜2年のうちに策定するはずだった。いつごろまでに策定する予定か。

できる限り、早期に策定したい。

②特別報酬等審議会条例の見直しについて

現在の条例では、「期末手当」への諮問事項に「規定を見直してはどうか。規定を見直してはどうか。」

整理をしてから考えたい。

③イベントカレンダーの見直しについて

市ホームページにあるイベントカレンダーは、掲載されているイベントも少なく、使い勝手が良いとはいえない。

他市の例を参考に、見直しを。市民から様々な意見をいただいている。ウェブサイトのリニューアルで見直せるよう、しっかりと研究していきたい。

①市内循環バスについて

昨年設置された地域公共交通会議の議論を促進し、少しでも早く方向性を出していくべきではないか。

現時点で期限を示す事は出来ないが、平成28年度は4回会議を行い、市内循環バスの見直し等をしていきたい。

年末年始の運行についても検討すべきではないか。

市内循環バスを運行しているほとんどの市で運休しているが、地域公共交通会議で検討していきたい。

②市内公園等にある遊具について

小学校にある遊具についても他自治体にならない、毎年専門家による点検をすべきではないか。

現状、3年に1度だが、厳密に点検していきたい。

③広報ぶじみについて

全国広報コンクールで高い評価を受けている「広報みよし」に学んではどうか。

2市1町の広報担当者意見交換会を、不定期ではあるが開催しており、情報共有やレベルアップをはかっている。

①市の債務について

高金利の借入金が残っている。借入約定書を調査すると金利引き下げや繰上償還について交渉可能なものがある。なぜ、交渉しないのか。

認識しているが、今後の資金調達に影響が出かねない。

今日、金融市場は借り手市場。自治体は貸倒れリスクが少ない優良先であり、資金調達の心配は不要と考えるが。

長い目ではデメリットだが、資金調達の手法に市民等が資金の担い手となるミニ公募債がある。「ふわっぴー債」と命名し、本市在住の市民等に購入してもらい、総合体育館の建設資金の一部としては。

今後、詳細に調査する。

②農業振興について

「南畑ふれあいプラザ」を地場農産物の加工食品を扱う六次産業の拠点としては。

検討の一つである。

③再任用制度について

再任用職員の増加は新規採用職員の抑制に繋がりがかねない。バランスが肝要だが。

認識している。その様にならないよう運用している。

議会を傍聴しませんか

(3月定例会の傍聴者数は122人でした)

富士見市議会では、本会議及び委員会が公開となっています。市民の皆さんの代表である議員の活動や審議の状況を直接傍聴してみませんか。議会事務局で住所・氏名を記入し、傍聴券を受け取り傍聴席に入ることができます。

また、手話通訳を希望する場合には、早目に事務局へお知らせください。なお、ご希望の日に対応できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

次回定例会のご案内

5月31日(火) 開会の予定です。

《議会事務局》電話 049-251-2711 内線165・166

FAX 049-255-9637

メールアドレス gikai@city.fujimi.saitama.jp

議会映像をインターネットで配信中!

ライブ中継 本会議を生放送

録画映像 会議終了後1週間程度で配信

スマートフォン・タブレット・パソコンで閲覧できるようになりました。

議長の公務記録や政務活動費の領収書などの議会の情報もホームページで公開しています。

富士見市議会

検索

とクリック。

▲請願・陳情の提出方法▲

請願は、国民に認められた憲法上(第16条)の権利の一つで、国または地方公共団体の機関に対して意見や希望を述べることを行います。

また、陳情は、請願と同じような性格を持ったもので、様式は、請願に準じたものとなっています。

○請願・陳情を提出する時は、1件につき1通(原本)を議長宛に提出してください。[議会事務局に持参してください。]

○請願には紹介議員(1人以上)の署名が必要です。陳情には紹介議員は必要ありません。

○記載内容は、下記「書式例」に準じ、A4サイズで横書きとしてください。また、代表者のみ押印してください。

○複数人による請願・陳情は、代表者を定め「外○人」とし、代表者のみ押印し、署名簿を付けてください。署名簿は、住所、氏名をボールペンなど(鉛筆不可)でご署名ください。(コピーは無効)

○道路・下水道などに関しては、位置や区間など(市道第○号線など)を表示した「略図」を付けてください。

*請願・陳情を提出される際に様式等不明な点は、事前に議会事務局にお問い合わせください。

《議会事務局 電話049-251-2711 内線165》

《書式例》 A4用紙 横書き

(表紙)

(内容)

○○○○に関する 請願書	件名 ○○○○に関する 請願(陳情)
	要旨 ○○○○○○
	理由 ○○○○○○
	平成 年 月 日 (あて先)富士見市議会議長
	請願者(陳情者)
	住所 ○○○○○○
	氏名 ○○○○@外○○名
紹介議員 ○○○○	

表紙写真を募集

議会だよりの表紙写真を募集しています。

左記の要領により、ご応募をお願いいたします。

◆カラー写真とします。

◆被写体のテーマ

◆「私が選んだ富士見市百景」写真(2L版)が写真データ

◆受付は随時行っています。

*応募写真、データは返却いたしません。

*写真のタイトル・撮影日時・場所を明記

◆採用の方には、富士見市の特産品を贈呈します。

(詳しくは、議会事務局へ)

◆送付先 〒354-8511

富士見市大字鶴馬180番地の1

富士見市議会事務局 あて

○電話 049-251-2711

内線165・166

○FAX 049-255-9637

○メールアドレス gikai@city.fujimi.saitama.jp



魅力が増した南むさしの公園

